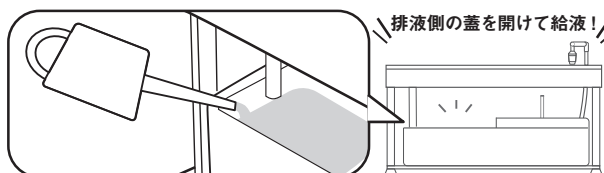


液肥水の使用方法

液肥水の作り方は液肥のボトルの裏をご参照ください

一番最初の給液の仕方

- ①液肥槽排液蓋を開けてゆっくり液肥水を9ℓ投入してください。
- ②循環ポンプをコンセントに入れてください。
- ③槽に排液部から液肥水がながれだしたら、5ℓの液肥水を入れてください。
- ④液肥槽排液蓋を取付けてください。



● 栽培については別紙「栽培のしおり」をよくお読みください ●

日々の液肥水の入れ方

栽培を続けると、野菜は液肥を吸収するため、液肥水の補給が必要になります。こまめに液肥水を補給してください。



!! 補給時チェック!!
根が育ってくると、栽培槽の排液部に根が入り込み、水漏れの原因になります。こまめにチェックして根を出してください。こまめに液肥を補給してください。

メンテナンス

栽培終了時の手順

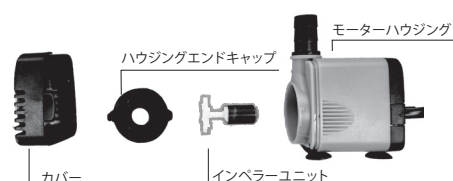
- ①循環ポンプの電源プラグをコンセントから抜く
- ②野菜を撤去する
スポンジ培地ごと引き抜いてください。
- ③液肥水の排出
右図のように空気混入器の吐出部を回転させてバケツ等の容器に入れて排水してください。ある程度液肥水が抜けたら循環ポンプを止めてください。排出した液肥水は土栽培や花壇の水やりに使えます。
- ④各部を水できれいに清掃し、乾燥させる
循環ポンプは分解して掃除することをお勧めします。(インペラーユニット部)
- ⑤栽培しない場合は、直射日光、風雨の当たらない場所に保管する

液肥水の排出



循環ポンプの掃除

栽培終了時、または循環ポンプが作動しない時は、分解して掃除してください。



1 カバーを取り外し、ハウジングエンドキャップを反時計回りに回し外します。



2 上記のようにピンセット等でインペラーユニットを取り出します。

3 インペラーユニットを水洗いしてください。ステンレスシャフトに液肥の結晶が固着している場合は、市販の食酢に循環ポンプごと30分～1時間浸けた後、水洗いをして組み立ててください。

※循環ポンプは消耗品です。分解、清掃しても液肥水を汲み上げない時は、交換してください。

故障かな？と思ったら

こんな時	調べるところ	処理の仕方
液肥水を汲み上げない	給水ホースが循環ポンプから外れていませんか？	給水ホースを循環ポンプに接続しなおしてください。
	電源プラグがコンセントから外れていませんか？	電源プラグをきちんとコンセントに差し込んで下さい。
	循環ポンプの吸水部に根やゴミが詰まっていますか？	電源プラグをコンセントから外し、循環ポンプのインペラーユニット部分を掃除してください。
	循環ポンプのステンレスシャフトに液肥が固着していませんか？	電源プラグをコンセントから外し、循環ポンプのインペラーユニット部分を掃除してください。
許容量なのに水が漏れる	排液部に根が詰まっていますか？	排液部から根を出してください。

お問合せはこちらまで 0800-888-8787



／ホームページQRコード



検索

ホームハイポニカ

製造元

協和株式会社ハイポニカ事業本部
大阪府高槻市郡家新町 85 番 1 号

2020.9

警告

循環ポンプ



必ず守る

- 電源は交流 100V のコンセントを使用する。火災、感電、けがの原因になります。
- 電源プラグの刃やコンセントの汚れ、ほこりは定期的に乾いた布で拭き取る。火災の原因になります。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。感電、ショート、発火の原因になります。
- 屋外で使用する場合、コンセント、延長コードは防水カバーのついた屋外用を使用する。火災、漏電の原因となります。



手ぬれ禁止

- 電源を入れたまま、液肥槽内に手を入れたり、循環ポンプに触れない。感電の原因になります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電、けがの原因になります。



分解禁止

- インペラーユニット以外の分解、修理、改造をしない。火災、感電、けがの原因になります。

液肥



混ぜない

- ハイポニカ液体肥料と石灰硫黄剤を混ぜない。有毒ガスが発生する恐れがあります。

注意

循環ポンプ



空回し禁止

- 空気中での空運転はしない。水中専用ポンプの為、誤動作、故障の恐れがあります。



電源プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らず電源プラグを持って抜く。感電やショートによる火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。感電やショートによる火災の原因になります。

設置



室内栽培

- 室内に PLAABO を設置する場合、床を保護するため PLAABO の下に敷物を敷く。また液肥水がこぼれたらしっかり拭き取る。液肥水がこぼれたまま放置すると床材を傷める原因になります。

液肥



禁止

- A 液と B 液を原液のまま混ぜない。必要な肥料成分が結合して沈殿します。
- お子様の手の届く場所で保管しない。誤飲する恐れがあります。
- 直射日光や高温の場所で保管しない。成分が劣化または変性の恐れがあります。

取扱、用途について



禁止

- 突風が発生しやすい場所や、常に風が強く吹いている場所には設置しない。横転したり、落下して破損する恐れがあります。
- 高温多湿のところに保管しない。変形したり、カビが発生する原因になります。
- 容量以上の水を入れない。栽培槽が水の重さで変形したり、水漏れの原因になります。
- 海外では使わない。国内専用品です。やけど、発火の原因になります。

その他注意事項



- 日光の当たり続ける場所に長期間置いた場合、紫外線により樹脂劣化し、表面に白い粉がふきだします。樹脂の劣化が進み、パネルに穴があいたり、破損したらお取替ください。
- 日光により、栽培槽やパネル等の色が黄変したり、変色します。
- 液肥水が日光に当たったままになると、水中に藻が発生しやすくなります。

ホームハイポニカ PLAABO 取扱説明書



PLAABO

プ ラ ー ボ

安全上のご注意 ※必ずお守りください

ご使用前にこの取扱説明書をよく読み正しくお使いください。
※使う人や他の人への危害、財産の損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
「表示の説明」は、誤った取扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明しています。
「図記号の説明」は、図記号の意味を示しています。

表示の説明



警告 死亡または重傷を負う可能性がある内容



注意 軽症を負うことや、家屋、家財などの損害が発生する内容

図記号の説明



中の絵と近くの文で、禁止(してはいけない事)を示す



中の絵と近くの文で、指示(しなければならない事)を示す

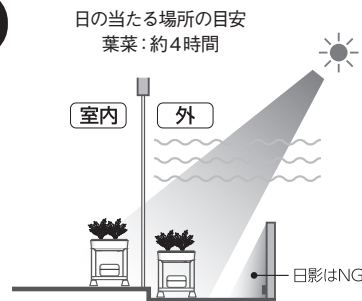


中の絵と近くの文で、注意を示す

設置場所 条件

設置するポイント

- ✓ 平らな場所
- ✓ 日の当たる場所
- ✓ 風通しの良い場所



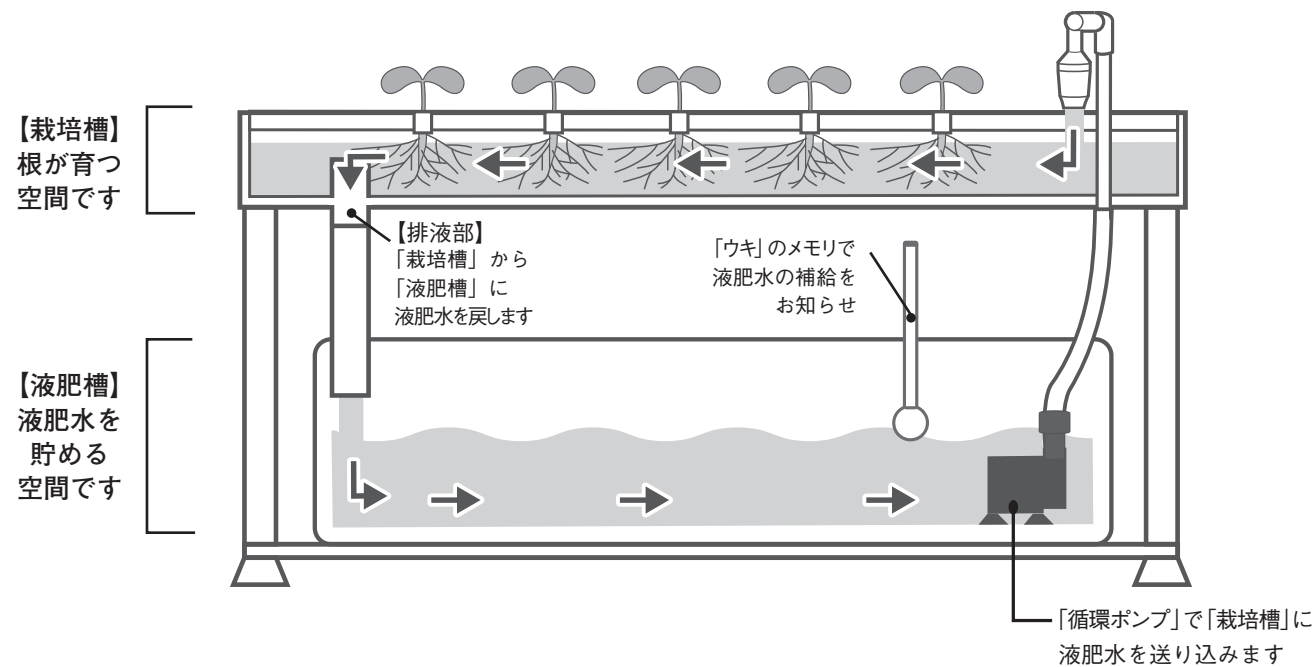
✓ お手入れしやすい場所

周りに物を置いたり、大きな障害物があると給液をしにくい、収穫しにくい等栽培がしにくくなります。

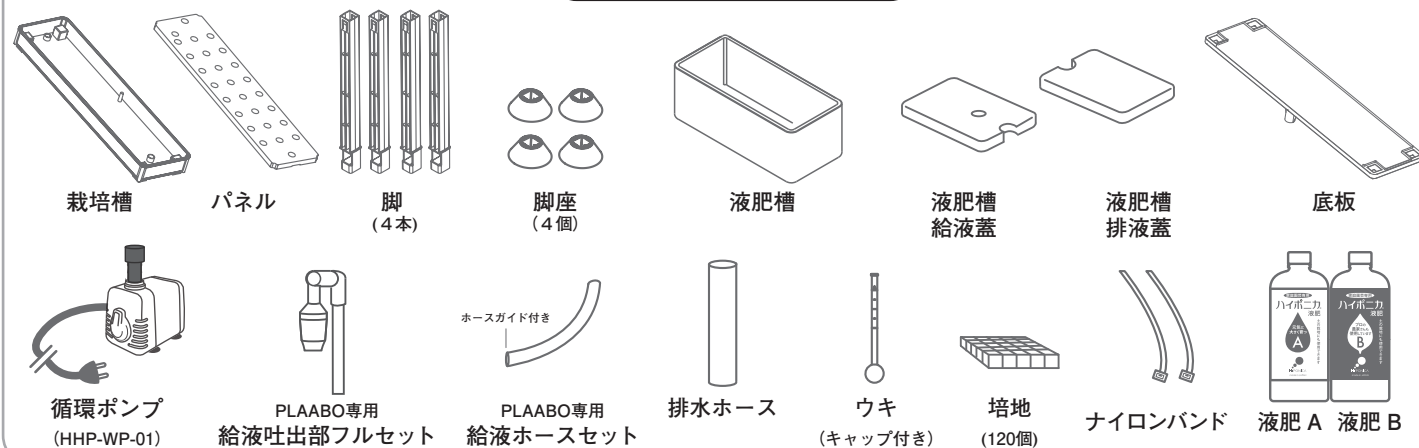
PLAABO の構造

こだわり設計の二層構造

循環ポンプで液肥水を循環させて、栽培槽に十分な肥料と空気を送り込みます



同梱物



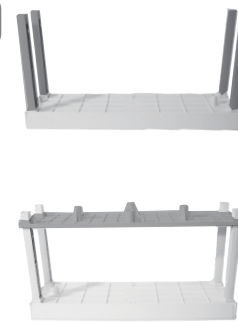
【仕様】

■電源 / 交流 100V 50-60Hz ■消費電力 / 8W ■サイズ / 約 84cm × 24cm × 53cm ■容量 / 約 15L ■電源コード長さ / 約 4m
 ■材質 / 本体 ●給液吐出部フルセット：ポリプロピレン、ABS 樹脂 ●循環ポンプ：ABS 樹脂、ポリプロピレン、ステンレス鋼、磁石、ゴム ●栽培槽、脚、底板、脚座、ウキ：ポリプロピレン ●給液ホースセット：シリコーンゴム ●排水ホース：塩化ビニル樹脂
 ●葉菜用パネル、液肥槽、液肥槽給液蓋、液肥槽排液蓋：スチロール樹脂 ●ナイロンバンド：ナイロン ●培地：ポリウレタン
 ●液体肥料：A・Bともラベルに記載

組み立て

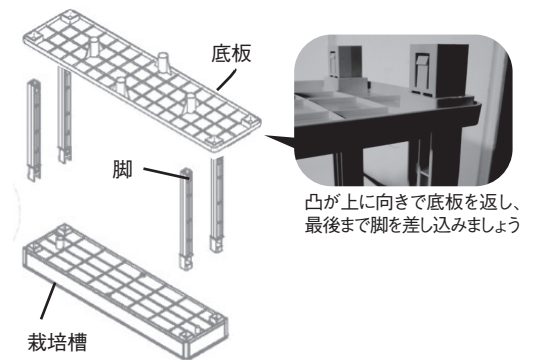
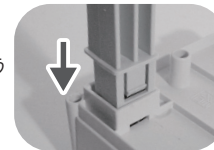
⚠ 注意 組み立ての際、手を傷つけないようご注意ください。

1

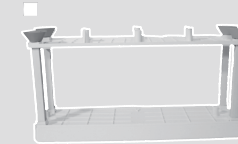


【栽培槽】をひっくり返して【脚】を差し込み【底板】を【脚】の反対に差し込む。

Uの字が内側になるように差し込みましょう。



2



【脚】の先に【脚座】を差し込む。

脚の凸凹がかみ合うように差し込みます。



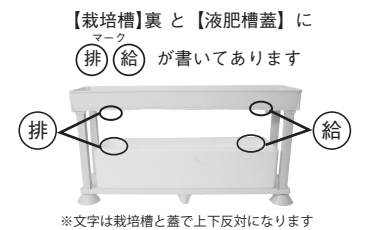
つまみながら

最後まで差し込みます

3



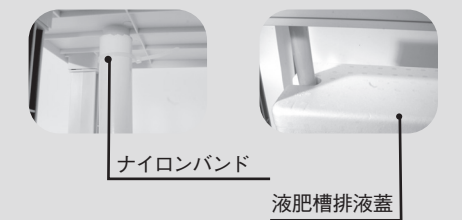
②をひっくり返して(排)(給)マークに合わせて【液肥槽】と【液肥槽給液蓋】と【液肥槽排液蓋】を設置。



4



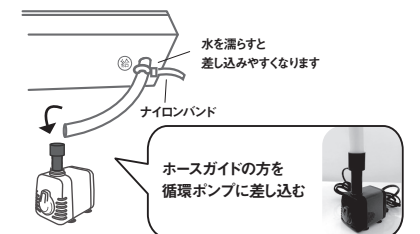
【排水ホース】を【液肥槽】の裏の(排)マークの筒状の凸に差し込む。【ナイロンバンド】でとめて【液肥槽排液蓋】を閉じる。



5



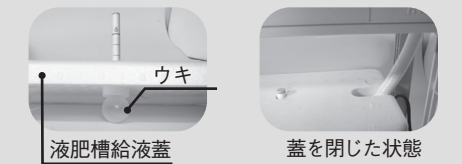
【給液ホースセット】と【循環ポンプ】を接続させる。【液肥槽】裏の(給)マークの筒状の凸に【給液ホースセット】を差し込み、接合部を【ナイロンバンド】でとめる。



6



【循環ポンプ】を【液肥槽】に入れ【ウキ】を【液肥槽給液蓋】の穴に入れて蓋を閉じる。



7



【栽培槽】に【パネル】を設置する。
 ※パネルの「給」「吐」という文字が給水ホース側にくるようにする。文字は反対を向いています。



8



【栽培槽】に【給液吐出部】を設置し完成！



液肥水の使用法については裏面をご覧ください